

安芸太田町 葉物野菜農業研修事業

(“ひろしま活力農業”経営者育成研修連携)

研修品目：葉物野菜
(ほうれんそう、こまつな、みずな等)



“ひろしま活力農業” 経営者育成事業とは

安芸太田町では、施設葉物野菜（コマツナ、ハウレンソウ）の農業経営者を目指す方を対象に、広島市と連携して「“ひろしま活力農業” 経営者育成研修」を実施しています。

経営者育成研修修了生6名が、施設葉物野菜の農業経営者として、安芸太田町でコマツナなどの葉物野菜を栽培しています。

“ひろしま活力農業” 経営者育成研修の概要

広島市の専属職員が栽培技術を指導し、労務管理や農業簿記など経営管理に関する知識も習得します。

○ 研修品目

コマツナやハウレンソウなどの葉物野菜のほか、果菜類の栽培技術を学びます。

○ 就農地

農地は町で確保し、野菜栽培に適した農地に整備工事を行います。

○ ハウス等施設

経費負担の大きいビニールハウスや井戸等の施設は、JAが国や町から約1/2の補助を受けて建設しリースするため、経費が大幅に軽減されます。

○ 研修修了後

研修修了後も引き続き、県やJAの担当者による巡回指導を行い、町を含めた関係機関による一体的な支援体制でサポートしています。

※広島市の研修制度については、今後内容が変更される可能性があります。

“安芸太田町独自” 研修の概要

令和6年度からは、「“ひろしま活力農業” 経営者育成研修」を受講する前に、安芸太田町独自で「葉物野菜農業研修」を実施します。

経営者育成研修修了生（以下先輩ひろしま活力生）の元で農作業に従事しながら、農業経営者の考え方、農業に向き合う姿勢に触れ、安芸太田町での就農への理解を深めることを研修の目的としています。

安芸太田町での農業に関心があり、施設葉物野菜の農業経営者を目指している方について、事前相談を受け付けていますので、お気軽に電話をしてください。

安芸太田町役場 産業観光課 電話 0826-28-1973

メール sangyokanko@town.akiota.lg.jp

安芸太田町独自研修事業の内容

1. 募集条件

- ①葉物野菜の栽培に対し意欲のある新規就農者であること。
- ②安芸太田町新規就農者独自研修事業を修了した場合に、広島市が行う「“ひろしま活力農業”経営者育成事業」に、安芸太田町を就農希望地として応募すること。
なお、「“ひろしま活力農業”経営者育成事業」の研修生決定に際しては、安芸太田町や広島市等の関係機関により、応募要件を基に別途審査がある。
- ③「“ひろしま活力農業”経営者育成事業」の基礎研修修了後、町内に定住すること。
- ④就農資金として自己資金を原則300万円程度確保できること。
- ⑤応募時の年齢が原則20歳以上45歳未満であること。
- ⑥普通自動車運転免許（AT限定可）を有していること。

2. 研修概要

- ①募集人数 1名
- ②研修方法
町内の先輩ひろしま活力生の元で葉物野菜の作業に従事するなかで、農業経営者の考え方、農業に向き合う姿勢に触れ、安芸太田町での就農への理解を深める。
研修期間修了後に研修生と町及び関係機関により面談を行い、研修の振り返りを行う。なお、研修期間中についても、必要に応じて月1回程度の面談等を行う。
- ③研修期間
4月～9月の約6か月間、週5日程度とする（予定）。
- ④町独自サポート
研修支援金として125,000円/月を研修期間中の6か月間支給する。
なお、借家（町内外不問）の場合は25,000円/月を加算する。
ただし上記の支援金について、町の研修期間中の自己都合での離脱や独立就農後5年未満の中途離農の場合は全額を返還する必要あり。

就農までのスケジュール

年	月	対象地	内容	サポート (別紙に詳細)	施設整備
前年度	11月～12月	安芸太田町	・就農相談 ・町研修応募	—	—
	1月～2月	安芸太田町	・面接審査 ・合否通知	—	—
1年度目	4月～9月 (約6か月間)	安芸太田町	安芸太田町 独自研修	・研修支援金 125,000円/月 ×6か月を給付	—
	9月	安芸太田町	・面談 ・振り返り	—	—
	10月～11月	広島市	・ひろしま活力 農業経営者育成 へ応募 ・面接審査 ・合否判定	—	—
	10月～3月	—	各自で就労	町内で就労希望の 場合は紹介あり	—
2年度目	4月～3月 (1年間)	広島市	広島市農業振興 センターで基礎 研修	・就農準備資金給付 125,000円/月	ほ場整備 ハウス等 整備
3年度目	4月～11月	安芸太田町	安芸太田町内の 就農予定地で実 地研修	・経営発展支援事業 (農機具購入等) ・アグリサポート21 事業 (実地研修中のハウ スリース料全額負 担)	農機具等 購入
	12月～	安芸太田町	独立就農	・経営開始資金給付 125,000円/月 (最長3年間)	ハウス リース開 始

※スケジュールについては目安ですので、今後変更される可能性があります。

コマツナ栽培の就農モデル（町内ひろしま活力農業者の平均）

項目	規模及び金額
栽培面積	ハウス30a (3,000m ²)
ハウス回転数	年5~6回転
平均年間収穫量	21トン
キロ単価	232円



項目	就農1年目	就農3年目	就農5年目
売上	6,118千円	10,653千円	16,763千円
経費	6,715千円	11,604千円	10,528千円
所得	△539千円	1,531千円	3,010千円

※実際はその他の収入として国等からの補助金が入っており、計算上は売上－経費＝所得にはなっていません。



施肥



耕起



収穫



調整

就農に向けたサポート体制

補助金支援項目	支援内容	詳細
研修支援金（町）	町独自研修期間中の生活費支援	125,000円×6か月 （借家の場合は 25,000円を加算）
就農準備資金（国）	広島市での基礎研修期間中の生活費支援	125,000円×12ヵ月
経営発展支援事業（国）	機械・施設購入費、機械リース費の支援	費用の3/4を国・県が支援 （上限500万円）
アグリサポート21事業（町）	実地研修期間中のハウスリース料支援	実地研修期間4月～11月のハウスリース料は町が全額負担
その他の支援（町）	農業資材購入補助 スマート農業導入補助 機械購入補助	購入費の1/2補助
経営開始資金（国）	就農開始後の生活費支援	125,000円/月 （最長3年間）

※制度改正により、今後変更される可能性があります。

サポート支援項目	支援内容	詳細	支援機関
実地研修中の営農相談	栽培技術、経営指導	担当職員による重点指導	広島市 広島県 JA広島市
就農に向けた準備支援	就農相談、農地確保や機械施設整備支援等	担当職員による支援	安芸太田町
就農後の営農相談	栽培技術、経営指導	担当職員による指導	広島県 JA広島市
就農後の販売活動	販売支援、販路拡大	担当職員による支援	広島県 JA広島市

保有施設及び農機具の例

ビニールハウス(井戸等含む)	調整棟(保冷库含む)
	
トラクター	堆肥散布機(マニアスプレッタ)
	
播種機	運搬車(トップカー)
	
管理機(小型耕運機)	動力噴霧器
	
袋詰め機	軽トラック
	

安芸太田町役場 産業観光課 電話 0826-28-1973
平日 8:30 ~ 17:15
メール sangyokanko@town.akiota.lg.jp
相談方法 電話、メール、来訪
来訪される場合は、事前に御連絡ください。